



# ***HAMATON UNIVERSITY***

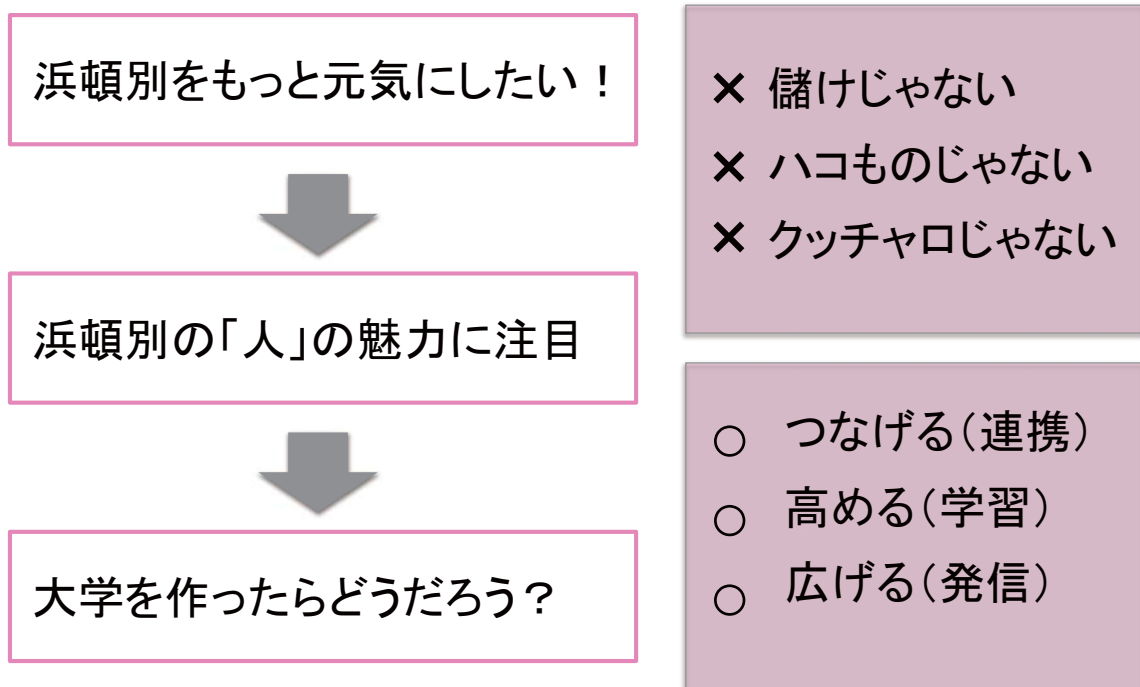
~ みんな学生のまち、はまとん ~

## 設立理念

はまとん大学設立の背景に関して説明いたします。  
私たちは、今回、学生としてまた余所者として、「はまとんを元気にするためにはどうしたらよいか」を考えました。そこで、儲けじゃない・箱物じゃない・クッチャロ湖じゃないという結論に至りました。私たちには、儲けを出したり、箱物を作ったりする、お金も権力もありません。他方で、クッチャロ湖をはじめとする自然だけに焦点をあてるアプローチにも陰りが見えます。

「どうしたらいいだろうか。」

私たちは、さまざまな場所や人々のもとに足を運び、聞き取り調査を行いました。そして地域を活性化する営みの根幹は住民の経験や思いにあることに気づきました。そして、はまとんの魅力は、住民一人一人がハマトンで営々としてきた生活の知恵や「ハマトンを活性化したい」という思いにあるのではないかと考えるようになりました。





## 大学概要

はまトン大学とは？

はまトンの人の魅力を活かした学びの場

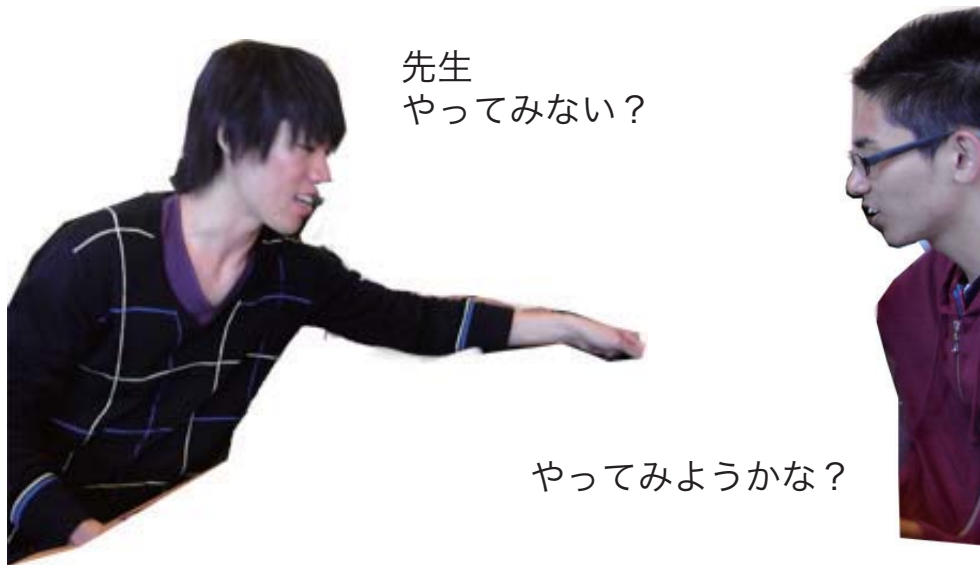
- 浜頓別のすべての人が先生になれます
- 浜頓別のすべての場所が教室になります
- 町民のみなさんがともに学びあえる空間

## 教授について

ハマトン大学とは、ハマトンの人の魅力を生かした学びの場です。  
つまり、はまトンの【すべての人】が先生となり、  
はまトンの【全ての場所】を教室として、  
ハマトンのみなさまがともに学びあえる空間にしていきたいと考えております。



## 教授について



先生  
やってみない？

やってみようかな？

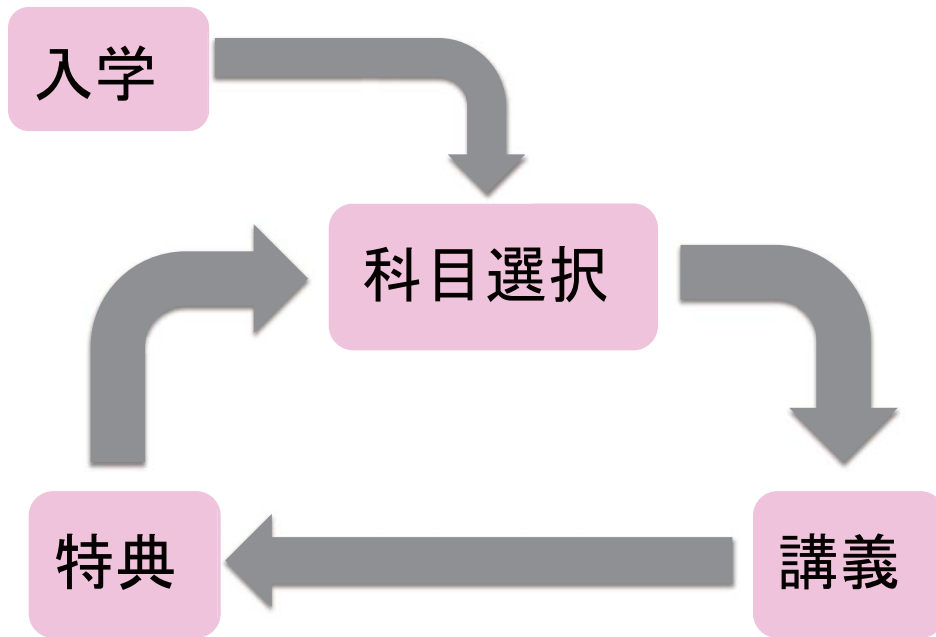
本校では浜頓別にご在住で伝えたい経験・想いがある方を講師として招き、授業を聞いてもらいます。学生の皆さんにはこのシラバスの中から好きな授業を選択し、受講することになっています。どなたでも気軽に参加でき、楽しく学べるような授業を心がけています。



今度はぼくも  
先生やってみたいな！！

講師の集め方につきましては、大きく【ボランティアによる募集】と【人の輪による紹介】の二つの方法を考えております。人の輪による紹介と申しますのは、例えば講師の方に「教わりたい」と思う人を紹介していただいたり、実際に講義を聴いた受講者に講師になってもらうことで講師を集めてまいく予定です。

## 入学の流れ



7

本学に入学していただき、みなさまには自分の興味のある科目を選択していただきます。またその講義に出て感想を書いて、単位を取得していただきます。

入学については、はまとんの人に限らず、【希望するすべての人】の入学を認めます。

これは、はまとんの皆様はもちろん、私たちのような外部の人間にも「はまとん」の人の魅力を知る機会をつくりたいと考えるからです。

また、はまとん大学の学生証と学生番号を発行し、学生がどの科目をとってきたかなどを管理できるようにします。



# 講義の受け方

## 体験型

現場で体験、実習型の授業。



## 講義型

教室で話しを聞く座学形式の授業。  
ネットでも配信



入学したら、インターネットや紙媒体で、はまとん大学が提供する科目の一覧を配布いたします。

講義についてです。はまとん大学の授業は大きく分けて、**【講義型】**と**【実習型】**に分けられます。

講義型は教室で話を聞く座学という形式をとります。このタイプの授業については you tube やニコニコ動画など、インターネットを使って全世界に配信もいたします。

実習型は、実際に体験したり、ワークショップをするタイプの講座になります。詳細は次の「授業内容」で説明いたしますが、自分の身体で感じる学習ができればと考えております。

また、単位については「感想文の提出」を必須条件といたします。この感想文は講師の先生にお返しし、さらにおもしろい授業・生徒からのおもしろい反応などを知ることによって、よりいっそう講師にとっても生徒にとっても実りあるものになると思うからです。

## 講義一覧

先生	授業名	形式	教室	単位
小山内先生 (介護士)	人って何だろう？ ～老人介護を通して～	講義	清風苑	2
白根先生 (浜頓別高校教師)	聞き上手のヒケツ	講義	浜頓別高校	2
小野寺タカヨ先生 (104歳の最長老)	長生きするための 3つの習慣	講義	清風苑	2
小野寺シゲ子先生 (ご長老のお嫁さ)	花嫁道	講義	小野寺さん宅	2
佐藤先生 (Marche BIO)	酵母の力	講義	Marche BIO	2
辻元さん (辻元農園)	Strawberry History	講義	農園	2
吉田先生	石川から 浜頓別に移り住んで...	講義	風車前	2
菅生先生	湖上で考える クッチャロ湖の将来	講義	菅生水産	2

### 授業例 取材っておもしろい！～今日からあなたも一流記者～



浜頓別高校で国語を教えている西原先生。実は少し前まで新聞の社会部の記者だったのです！生徒からも大評判の記者時代の貴重な経験談からあなたもコミュニケーションのコツを学んでみませんか？

**西原 聡先生**  
(浜頓別高校教師)

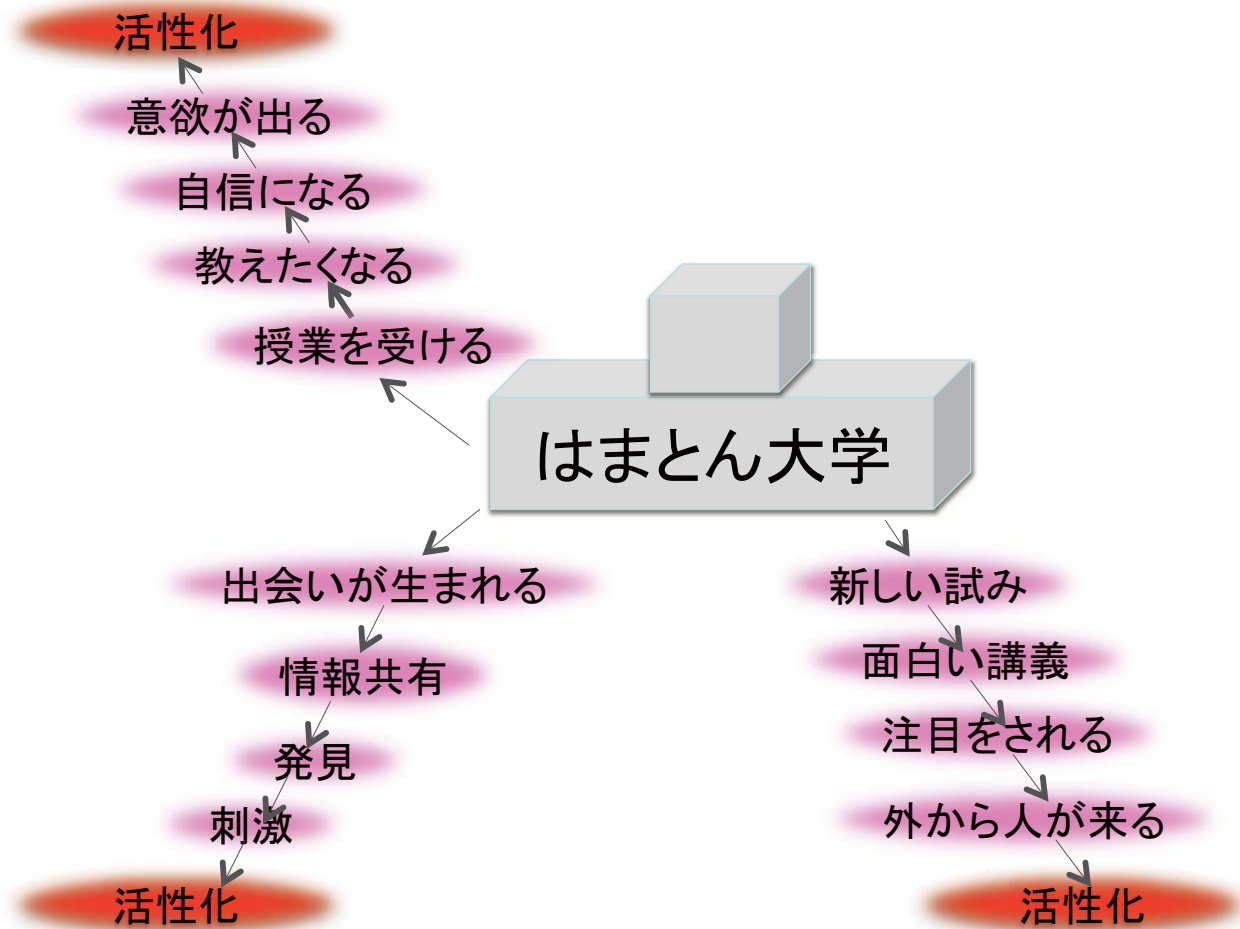


## 講義一覧

先生	授業名	形式	教室	単位
前田先生 (ゆうこのチーズ小屋)	ラップ巻き	実習	ゆうこ牧場	2
吉田先生 (吉田養鶏場)	TKG (Tamago Kake Gohan)	実食	淡路亭	2
高橋先生 (ULCサルフツ)	はまとんを 空から見てみよう!	実習	牧草空港	2
中野先生	はまとん1 おいしい薫製の作り方	実習	薫製小屋	2
鈴木先生 (浜頓別高校)	人は一度にどのくらいカロリーをとれるか!?	実食	草原	2
石垣先生 (Mr. 浜頓別)	俺様のカレーなる半生	実習	お宅	1
淡路先生 (はまとんマスター)	はまとんであ〜そば!	実習	浜頓別のフィールド	1



## 今後の展望



はまとん大学ができることがどんな未来が開かれるのでしょうか。  
まず、互いの講義を聞き刺激を受け、自分の得意なことを講師として教えることでそれが自信となり、さらなる意欲を生み出す場になります。  
第二に、今はバラバラにがんばっている住民の出会いの場となることで、新しい発見の場になります。  
さらに、全国でも少ない住民主体の「大学」を率先してつくることで、はまとん外の人からにも振り返ってもらえる最初の呼び水となる場になります。

こうした少しずつの取り組みを積み重ねることで、「みんなが学生のまち、はまとん」を実現していくのではないのでしょうか。住民のみなさん一人一人が、さまざまな人と出会い、好奇心を持ち自分の好きなことをつきつめ、それに自信を持って仲間に伝えていく活気ある大学のキャンパスのようになっていきます。

こうして、「はまとん大学」を通じて、ここはまとんを元気にしていきます。



企画 A 班

林高倫  
小川拓哉  
前田憲佑  
関和遊  
安藤輝行  
原田萌

取材協力 浜頓別高校  
淡路 石垣貴寛  
浜頓別の皆様  
2009 年 8 月

